

CLEAN CREW



ちゅ う ら な あ 美らら沖縄

(一社)沖縄県ビルメンテナンス協会

URL <http://www.obma.or.jp>

会 報

第40号

平成31年1月

年頭会長挨拶

一般社団法人

沖縄県ビルメンテナンス協会



会長
新垣 淑典

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
昨年は梅雨前線等の影響による西
日本豪雨及び北海道胆振地方中東部
を震源とした地震等、相次ぐ自然災
害に見舞われた一年でした。

県経済は入域観光客数の増勢が続
く観光業が好調を維持し、雇用環境
の着実な改善により個人消費も好調
を続けました。また企業の設備投資や
公共工事が高い水準を維持したことか
ら建設が概ね好調に推移し、景気は
拡大の動きを続けました。

沖縄県ビルメンテナンス協会におい
ては、新規ホテルを含めた建築ラッシ
ュの中、喫緊の課題である人材不足対
策として会員企業の中で活用されてい
る外国人技能実習制度等に対する対
応として、教育・指導の充実に取り組
んでいます。

また昨年十一月には『技能五輪・ア
ビリンピック二〇一八』が沖縄県で開
催され、職種『ビルクリーニング』の
出場選手は日頃培った高い技術を披露
し、さらに会員企業所属の方が優秀な
成績で賞を獲得する事が出来ました。
本年も会員企業の皆様と一丸となつて、

ユーザーの信頼を得ながら業界全体の
地位向上に積極的に取り組んで参り
たいと存じます。

結びに会員企業および関係各位の
皆様にとりまして幸多き飛躍の年で
ありますよう祈念申し上げ、新春のご
挨拶といたします。

新春懇親会

協会及び協同組合主催の新春懇親

会が一月三十一日、ダブルツリーby
ヒルトン那覇首里城で開催されまし
た。会員企業や県、那覇市、沖縄ちゅ
ら島財団などの行政機関、関係団体
百三十一名が参加し、ビルメンテナ
ンス業界の発展と社会的地位向上に
向けて決意を新たにするとともに、
新しい年の幕開けを盛大に祝いまし
た。

道扇会師範金城由美子氏、砂川る
み子氏による「かぎやで風」での幕
開けが始まり、新垣淑典会長から開
会及び主催者代表挨拶がありました。
た。「県内の経済発展が続いている
なかで、会員企業の共通な問題とし
て、依然人材の確保が難しい状況が
解決されていない」と述べました。
また、「今後の業界のいろいろな問

題を解決していくためにも一致団結
していく必要がある。」と強調し、
新年の抱負を述べました。

来賓の玉城デニー県知事(代読・
砂川靖保健医療部長)は、「当協会
の建築物環境衛生の向上に係わる役
割に感謝している」と挨拶、城間幹
子那覇市長(代読・渡口勇人総務部
長)から「那覇市への地域貢献・こ
れからの町づくりへ引き続きご協力い
ただきたい」などと述べられました。

また、その日の午前中は会員・賛
助会員の親睦を図ろうと、ゴルフコ
ンペを開催しました。

三十一名八組で行われ、ダブルペ
リア方式での成績結果、土地宏和氏
(国際ビル産業)が優勝しました。
優勝した上地氏から「ゴルフ人生に
おいて初めての優勝、希望は必ずか
なう」と笑顔でのコメントを頂きま
した。



第十四回 環境衛生シンポジウム

理事 武村 周 児

十月二十五日県立博物館・美術館講堂において百五十名を超える参加者のもと「障がい者雇用の現状と課題」をテーマとしてシンポジウムを開催いたしました。

今回のシンポジウムは、平成二十三年に【沖縄県教育委員会と当協会による特別支援学校に関する支援協定】を締結後、技能五輪アビリンピックや、様々な清掃研修会をとおして子供たちの就労支援を行ってきた中で、障がい者雇用についての現状や課題を広く県民に理解して頂くことを目的として企画致しました。障がい者雇用コンサルタントのト



ータルサポート商会、翁長克代表に「障がい者と企業のマッチング（障がい者雇用における現状）」と題して基調講演を頂き、(株)国際ビル産業の鳥居秋則企画人財部長には「多彩な力を合わせて」と題して社内での取り組みを紹介、また県立南風原特別支援学校の中村元教諭には「就業体験の取り組み」と題し、生徒の就業にかける思いなどをそれぞれ発表していただきました。コンサルタントそして雇用する企業、送り出す学校の三つの視点から、障がいのある人もない人も共に働く職場環境づくりをご参加頂いた皆様とともに考える貴重な機会になりました。

平成三十年度 労働安全衛生大会

労働安全衛生大会を十月四日に浦添市産業支援センター結の街にて開催予定でしたが、台風二十五号の影響により、会員の安全を考慮し、十一月二十八日・那覇地域職業訓練センターにて実施しました。

参加者は、会員・賛助会員二十三社、七十一名でありました。

開会の辞を佐渡山委員長が述べ新垣会長より挨拶を頂き、参加者全員にて、労働災害物故者へ哀悼の意を表し黙祷を行いました。

来賓祝辞並びに沖縄県の労働災害状況の説明を沖縄県労働局健康安全課長・長濱直次様よりお話し頂き、ビルメンテナンス業における労働災害発生状況で平成三十年八月末速報値では前年同月比で増減率四十二・



九%の増加で悪化の状況があり、とくに転倒事故（初心者・高齢者）が多い事も、再認識させられました。

続いて（一社）中部地区医師会検診センターすまいる健康課長・石川ちえみ様より「ストレスチェック制度の活用」の課題で講話して頂いた中で、労働者は現在の仕事や職業生活に関する強いストレスと感ずる事柄がある割合が五十八・三%と半数以上割合が出ている事も衝撃的であり、労働者の環境改善が求められる現状であると、考えさせられました。

最後に労働安全宣言を参加者全員で唱和し閉会の辞を喜世川副委員長に行ってもらい大会を閉会しました。



平成三十年度

県立病院ラウンドチェック

最先端品質評価部会長

山城弘

平成三十年度の県立病院ラウンドチェックは九月七日に北部病院・中部病院・南部医療センター・精和病院、九月二十日に宮古病院、九月二十一日に八重山病院のスケジュールで実施しました。

また、ラウンドチェック後の報告会及び研修会も現場管理を行っている会社から要請があり、八重山病院、北部病院のクリンクルーを対象に実施しました。

人手不足が大きな社会問題になっている近年、各病院とも共通して欠員状態が続いており対策に苦慮している状況が見られました。



特に南部医療センター、八重山病院が非常に厳しい状況で病院側からも強い要請を受けており、早急な対策が必要と思われます。

また、病院側の感染対策委員会からインバウンドの観光客が増える中、麻疹・風疹等の感染症が県内でも発生したことに対して、①クリンクルーの皆様の抗体検査や予防ワクチン接種（費用が発生するので、今後の契約見直しも検討すべき）②院内感染対策への除菌消毒清掃手法及びクリンクルーへの院内感染対策教育等を徹底してほしい旨の要望がありました。

今後続く可能性の高い人材不足問題への対策として、外国人技能実習生の受け入れ推進、或いは機械化・ロボット化での合理化等を強力に推進する時代になってきました。

私共、最先端品質評価部会でも重要課題とし、今後取り組んでまいります。

おきなわ技能五輪・アビリンピック二〇一八

十一月二日から五日にわたり、「未来への挑戦」という大会スローガンの下、全国から代表選手が県内各会場に集結、二十二種目において、技能日本一を目指しました。会員及び特別支援学校の生徒が技能デモンストレーション「ベットメイキング」に八組十名が参加し、ホテルの一室を想定した会場で使用済み寝具を取外し新しい寝具に交換、美しく整える作業を実施して、その技術の高さを示しました。

また「ビルクリーニング競技部門」には、(株)国際ビル産業の佐久川大輔さんが県代表として参加し、ビルクリーニングの基本作業（ごみ処理から床面や机の掃き拭き作業）を効率的な導線に沿って連続して行う競技に臨みました。佐久川さんは、日頃



の業務で培った技能を遺憾なく発揮し見事銅賞を受賞し優秀な成績を収めました。

・競技部門【銅賞】

(株)国際ビル産業 佐久川大輔

・デモンストレーション

「ベットメイキング」

(株)沖縄ダイケン 当銘稜真

川満良人 前嶋間みゆき

沖縄ビル管理(株) 城間幸太

(株)国際ビル産業 備瀬 遥

沖縄ビル・メンテナンス(株) 城間輝人

陽明高等支援学校 天間千夏

中部農林 宇根裕喜

高等支援学校 富山藤菜

照屋樹里亜



ちゅら島環境美化全県一斉清掃

平成三十年度「第二回ちゅら島環境美化全県一斉清掃」を十一月十八日に会員・賛助会員二十五社百二十三名参加のもと行いました。

今回は南風原町陸上競技場に集合し「陸上競技場近くの高速道路下の側道歩道」と「県道五〇七号線津嘉山周辺道路」の二コースに分かれ清掃活動を実施いたしました。

字津嘉山の周辺道路には空き缶、ペットボトル、タバコの吸殻などのゴミが多く見受けられました。

また、南風原町総務部住民環境課



長宮城様を含む四名の町職員も参加され清掃活動を共に実施して頂き協会のこの取りみに理解・感謝されておりました。

今回も無事にちゅら島環境美化全県一斉清掃を終える事ができました。今後とも会員・賛助会員の皆様のご協力宜しくお願い致します。

青年部全国大会 in 福岡

平成三十年十月四日、協会青年部より二名オブザーバーとして参加しました。

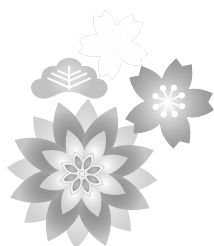
全国各地より総勢百九十名が集結し全国大会がスタートし、今大会は、「建築物環境衛生サービスの新潮流」いま何が求められているか！をテーマにシンポジウムが開催されました。今後も（安全・安心・快適・清潔）な環境を永続的にかつ高品質なサー



青年部長 與儀達矢
ビスを提供することが求められています。シンポジウムの開催が、新たなアイデアの創出につながったと感じております。

今回初めて全国大会に参加させて頂き、講演会・交流会を含め他県の皆様と交流できて、とても学ぶ事が多かったと思います。全国各地のビルメン関係者の方と同じ空間で同じ時間を共有させて頂き、自分自身や協会青年部にとって貴重な財産になる事だと実感いたしました。

今後の糧になるよう協会青年部活動に努めていきます。



第十九回 ボウリング大会



平成三十年十二月三日波の上サラダボウルにおきまして、毎年恒例のボウリング大会を開催いたしました。十五チーム（六十名）が参加し白熱とした戦いが繰り広げられました。

試合後の懇親会及び表彰式では各社より提供をいただきました景品を上位入賞者及び各賞の副賞として贈呈させていただきました。

楽しい時間を過ごすとともに、会員相互の親睦を図り終了しました。

☆上位の成績は次の通りです。

団体優勝 (株) 沖縄環境開発センター

準優勝 (株) 沖縄ダイケン

三位 (株) 総合ビル管理

個人優勝 比嘉昭浩(株) 沖縄ダイケン

準優勝 宮西和人(株) 総合ビル管理

三位 名嘉翔一朗(株) アクトビルケア



協会活動日誌

日 時	活動内容	参加数	参加者	備 考
8 月 3 日	県立病院ラウンドチェック水準調整会議	8人	委員	協会2F 会議室
8 月 5 日	第1回ちゅら島環境美化全県一斉清掃	167人	会員	那覇市国際通り
8 月 9 日	ハードフロアメンテナンス講習会	17人	会員・一般	九州沖縄トラック研修会館
8 月 16 日	第4回理事会・代表者会議	22人	理事・監事	沖縄県卸商業団地組合
8 月 29 日	基礎級講習会	8人	講師・受講者	協会3F 研修室
9 月 5 日	清掃作業従事者研修講習会(北部)	17人	講師・受講者	名桜大学
9 月 6 日	第4回ソフトバレーボール大会監督者会議	9人	会員	協会2F 会議室
9 月 7 日	県立病院ラウンドチェック(本島4病院)	8人	事業委員・最先端品質部会員・病院側・担当者	県立病院
9 月 7 日	技能五輪・アビリンピック 練習	8人	参加選手	協会 3F研修室
9 月 20 日	ビルクリーニング講師会議	6人	委員	協会2F 会議室
9 月 20 日 ・ 21 日	県立病院ラウンドチェック(宮古・八重山)	2人	事業委員・最先端品質部 会員・病院側・担当者	県立病院
9 月 21 日	第14回環境衛生シンポジウム講師会議	5人	講師・パネリスト	協会2F 会議室
10 月 2 日	基礎級講習会	8人	講師・受講者	協会3F 研修室
10 月 10 日	清掃作業従事者指導者講習会(新規)	8人	会員・一般	ポリテクセンター沖縄
10 月 11 日	清掃作業従事者指導者講習会(再)	30人	会員・一般	ポリテクセンター沖縄
10 月 12 日	県立病院ラウンドチェック水準調整会議	6人	委員	協会2F 会議室
10 月 16 日	ビルクリーニング技能検定補足講習会(学科)	11人	会員	ポリテクセンター沖縄
10 月 17 日	ビルクリーニング技能検定補足講習会(実技)	7人	会員	協会3F 研修室
10 月 19 日	平成30年度第1回親睦ゴルフコンペ	24人	会員	沖縄カントリー
10 月 25 日	第14回環境衛生シンポジウム	150人	会員・一般	県立博物館・美術館講堂
11 月 6 日	ビルクリーニング技能検定補足講習会(学科)	8人	会員	ポリテクセンター沖縄
11 月 8 日	防除作業従事者研修	36人	会員・一般	浦添市産業振興センター
11 月 13 日	清掃作業従事者研修(那覇)	36人	会員・一般	九州沖縄トラック研修会館
11 月 15 日	ビルクリーニング技能検定直前講習会(実技)	6人	会員	協会3F 研修室
11 月 18 日	第2回ちゅら島環境美化全県一斉清掃	123人	会員	南風原町内
11 月 20 日	貯水槽清掃作業従事者研修	62人	会員・一般	浦添市産業振興センター
11 月 28 日	平成30年度労働安全衛生大会	71人	会員	那覇職業訓練センター
11 月 30 日	第5回理事会	9人	理事・監事	卸商業団地協同組合
12 月 3 日	第19回ボウリング大会	60人	会員	サラダボウル
12 月 27 日	三役・各正副委員長会議	16人	三役・正副委員長	ネストホテル那覇
1 月 31 日	平成31年 新春懇親会	130人	会員・賛助会員・来賓	ダブリツリーbyヒルトン那覇 首里城



現場で働く皆さんの声をお届けします。質問内様は
①入社して何年目ですか？
②現場での苦労は？
③今後の抱負は？

株式会社沖縄ダイケン

那覇空港ビルディング

①現場主任 備瀬知和（入社十年）
那覇空港ビル国内線ターミナルの地下一階、地上二階までの清掃業務に総勢六十名が従事しています。

②GW、夏場、年末年始等繁忙時にはトイレ、ごみ箱の内容物の回



収など清掃等頻繁に行い対応しています。

繁忙時の対応は、ゴミや汚れも多く対応に苦労します。

③今年三月に際内連結ターミナル施設の使用開始が予定されています。

建物の快適な環境を維持する為、床面だけでなく、壁面や扉、什器や備品など立体面にも気を配り、材質や用途による特性に留意しながら美観・衛生面を維持し、現場職員一同力を合わせ、安全で快適な環境の提供に心掛け、頑張りたいと思います。



沖縄総合施設管理株式会社

浦添市美術館

①安里隆子（入社十年）

石川恵美子（入社四年三カ月）
比嘉リエ子（入社三年二カ月）

②遊歩道の両脇には、草木が植えてあり毎朝敷地内から大量に出る落ち葉の掃き掃除を手分けして行い、トイレ清掃、展示室の清掃も開館に間に合わせて行うのが時間との勝負で少し大変です。開館後は、利用されているお客様も多くこまめにトイレや外回りの巡回を行っていて、来館者から「いつもキレイですね」と

声を掛けられる事が多く嬉しく思います。

③日頃から元氣よく「おはようございます」「こんにちは」と来館者、施設の職員へ笑顔での挨拶を心がけております。施設を利用される皆様に我が社のモットーである清潔で快適な環境を提供し心地よい時間を過ごして頂けるようにこれからも頑張っています。



◆◆◆会員動向◆◆◆

【社名変更】

【会社組織変更】
新／宮古ビル管理株式会社
旧／有限会社宮古ビル管理

◆◆◆編集後記◆◆◆

平成最後の日はいつ？
ちなみに昭和最後の日は、昭和六十四年一月七日に昭和天皇が崩御された日で、翌一月八日から平成元年となりました。

平成三十一年四月三十日に天皇陛下が退位されることを政府は閣議決定いたしました、翌日の五月一日に皇太子さまが即位され、新元号に改元されます。

新元号には明治以降の元号と頭文字が同じにならない、つまり「M・T・S・H」以外ですること、漢字二文字であることと決まっているそうです。平成もあと数か月、良い思い出作ります。

◇発行責任者 新垣淑典

（二社）沖縄県ビルメンテナンス協会会長
那覇市曙二丁目二十七番十四号
電話〇九八（八六一）二七四二